
学校生活日和

翔太

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

学校生活日和

【Nコード】

N6143Y

【作者名】

翔太

【あらすじ】

特には恋愛系物語。

だが、ときどきギャグなどもでてくる。

2年生になる前の話

僕は安田拓也、中学2年生で桜道中学校に通っている

1年生の時は毎日が何もない生活だった・・・

だが、2年生からはもっと不思議なことが起こるかもしれない

（まあ、起こるかはわからないけどね・・・

俺っていったほうがいいかなあ・・・）

「それにしてもねむいなあ・・・」

俺は今芝生の上に寝転がっていた
すると・・・

「おはよう！安田君！」

「ん？ああ、おはよう・・・」

今、あいさつをしてきたのは1年の時同じクラスだった
んーっと名前なんだったっけ？

ああ、思い出した！宮川裕子だ！

「おはようございます・・・」

「ああ、おはよう・・・」

このおどおどしている子は古川優奈さん

俺は1年の時から女子たちに

「告白しろ！」

と言われたので告白したらOKしてくれたので
付き合っている

いちおういっておくが今は春休みだ

「なんのようだ！宮川？」

「古川さんがお前みたいなクソ野郎に弁当を
持ってきてくれたんだぞ！

感謝しろよな！」

「ああ、古川さんありがとう・・・」

「い・・・いえどういたしまして・・・」

古川さんは少し喜んでいた
俺はちよつと顔を赤くした

「では・・・いただきます！」

俺はそう言った後、朝飯や昼飯を喰ってなかったので
かなりのスピードで食べた

「むーおいしいよこれ！ありがとう、古川さん！」

「どういたしまして！」

そうして俺はかなりの量があった弁当をたった5分でたいらげた

「ふう．．．。おいしかった」

「ありがとう．．．拓也君。」

（ん？いま名前で呼ばなかったか？）

「俺も名前で呼んでいいかな．．．」

「い．．．いいですよ！全然！」

古川さんは顔が赤くなっていた

「じゃあ．．．優奈．．．さん」

「お！これはいいムードになってきたので私はしつれいします！」

「ちよっ．．．おい！」

といって宮川は帰って行った

「．．．」

「．．．」

「送って行ってやるよ歩くの疲れるだろ？」

「えっ？いいんですか？」

「うん。いいよだって俺たち付き合っているんだし．．．」

ちよつと俺は顔が赤くなっていた

優奈さんも顔が赤くなっていた

「ではお言葉に甘えて・・・」

そう言つて優奈さんは後ろに座つた

乗つたら俺は自転車をこぎ始めた

「明日は学校だな」

「そうだね」

「一緒に行くか？」

「えっ！？いいんですか私なんかと・・・」

「いいに決まつてるだろ。」

優奈さんかわいいし・・・」

「では、明日私が迎えに行きますね」

「うん、わかつた」

その話が終わつた2分後に優奈さんの家に着いた

「では、また明日」

「また明日・・・」

そう言つて俺は自宅に帰つて行つた

「ただいま」

俺の家には誰もいない・・・

親も親戚も・・・

だから、バイトの許可とかも出ている

俺は帰つたら5分で風呂に入りすぐ寝ている

（俺の家には予算がある

だから、あと2年は大丈夫だろう・・・

優奈さんのご飯おいしかったなあ・・・）

そう思いながら俺は寝た

2年生になる前の話（後書き）

予算だけは毎日教えていきます

最初に合った金額：1億円（小学5年生の時）

残り予算：2千万円

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6143y/>

学校生活日和

2011年11月18日13時23分発行